



Veltga Film 613 presents  
**Very Short Special vol.2 開催**  
 2004年7月14日(水)~7月19日(日) @下北沢 短編映画館トリウッド

おすすめイベント

前回1000人の観客動員を生んだ伝説の上映会「ベリショートスペシャル」。TAMA NEW WAVE コンペティションでグランプリを受賞した深川栄洋監督をはじめとして、曾我部恵一氏、村田朋泰氏、大久保ニュー氏など注目のクリエイター15名が参加する今回のvol.2。ますます目が離せない「ベリショートスペシャル」について、主催：Veltga Film 613の山本達也氏にお話を伺いました。

—映像制作集団 Veltga Film 613について教えてください。  
 専門学校の同級生だった江田剛士、桜井剛、平尾忠之、半田哲平、山本達也で2000年結成しました。「映画のバンド」というスタンスで、ショートフィルムを中心に様々なセッションやライブを続けています。

—今回で第2回を迎える『ベリショートスペシャル』ですが、開催のきっかけを教えてください。  
 僕らの企画「ベリショート」※で、インディーズシネマやショートフィルムの可能性を世間に提示する為には…と考え、様々な方に参加してもらい拡げていければと思いました。

—前回は含め『ベリショートスペシャル』に参加される作家さんの選出基準をお聞かせください。  
 まず自分達が「この人のベリショート、見てみたいな」という人、というのが最初にあります。というか、それが全てだと思います。

—今回の『ベリショートスペシャル#2』の見所と特徴をお願いします。  
 見所は、何と言っても色々なジャンルのクリエイターが集まっている所です。ミュージシャン、マンガ家、舞台演出家など普段映像を撮ってない人が、どう2分で作るのか。僕自身も楽しみです。

—今後の展望と、読者にメッセージを(5,6月の上映会のお知らせもよろしければ)  
 ベルトガとしては、年末に向けて中編の制作準備をしています。また、ベリショートスペシャルもどんどん拡げていきたいです。これからも上質の映画を自分達の手で皆様に直接お届けしたいと思っています。5/21、6/4、6/18には「ベルトの穴 Remix」というこれまでの人気作品を集めた上映もやります。詳しくは僕らのHPをご覧ください。

※ベリショートとは、各監督に共通した「場所・物・人・時間」などの〈縛り〉を与え、2分間のショートフィルムを制作するオムニバス映画です。

映像制作集団  
**Veltga Film 613**  
 HP  
<http://www.h4.dion.ne.jp/~veltga>  
 MAIL  
[veltgafilm613@hotmail.com](mailto:veltgafilm613@hotmail.com)



山本達也氏  
 1980年北海道生まれ。映像系の専門学校を卒業後ベルトガの結成に参加し、現在同団体のプロデューサーとして活動中。自作品は顔に似合わぬ恋愛物が多い。現在は母校の専門学校の職員として働いている。



**この映画館に行きたい!**

第2回 新宿K's cinemaの巻

好評を博したこのコーナー(?!)、今回は今年の3月6日にオープンしたばかりの新宿K's cinemaに突撃取材敢行!

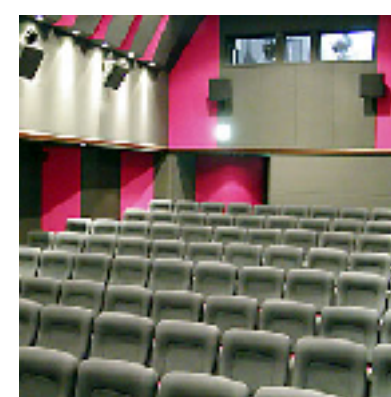
●  
 5月某日、天気雨(ちなみに第1回の時も雨だった)。  
 新宿駅東南口から2分、甲州街道沿いのドコモショップを左に入った、大家家具の横のビル3FがK's cinema。  
 実はここは、もともと任侠映画を上映していた「新宿昭和館」。建物の老朽化のため再築、2004年3月、ミニシアターとして装いも新たにオープンしたのだ。  
 再築の際に女性を意識した造りにしたということで、ロビーにはイームズやカッシーノといった、女性に人気のメーカーの椅子が並ぶ。  
 うーん、スタイリッシュ!劇場の座席は広く、段差もあって観やすい。傘掛けもついていて、行き届いた設計がされている。スクリーンは4.7m×2.5mと大きく、音響も◎だった。何より落ち着いた空間が良い!  
 「常連さんが落ち着ける映画館。上映作品ではもちろん、この映画館に来たい、と思う人が増えてくれたら……」と支配人の山本さん。  
 また行きたくること必至の映画館。都会のオアシスとなりそうだ。



●  
 今回観た作品はコレ! ※上映は終了しています  
**Re: プレイ (原題 THE I INSIDE)** 2003 (英) 92分  
 監督: ローランド・ズゾ・リヒター  
 出演: ライアン・フィリップ サラ・ポーリー  
 ハイパー・ペラーボ ロバート・ショーン・レナード  
 スティーブン・レイ  
 ストーリー: 2分間の心拍停止から奇跡的に生還したサイモン。しかし彼は過去2年間の記憶を失っていた……。

◆「アイデンティティ」のマイケル・クーニー脚本とだけあって、今回もやられたって感じ。多少消化不良な部分もあるが、後半のたたみかけは良かったと思う。キャストも良かったので、個人的にはマル(昭)  
 ◆ライアン・フィリップの好演に引きこまれ、次々に明らかになる事実とともに、ストーリー展開は楽しめます。でも見終わった今もなお、パズルは解けてません。誰か答えを教えてください。(藤)

なお、現在は「思い出の夏」、「愛にかけける橋」を絶賛上映中!



K's cinema (ケイズ シネマ)

2004年3月に、お客様に“心地良い時間と空間を”というコンセプトをもとに誕生したミニシアター。ロビーをはじめ、すべてゆとりのスペースで設計されている。座席数84席。定員・入替・整理番号制。

〒160-0022  
 東京都新宿区新宿3丁目35-13  
 SHOWAKAN BLD. 3F  
 TEL: 03-3352-2471  
 FAX: 03-3352-2472

上映作品は今までに「ケイナ」(2003/仏/91分)、「Re: プレイ」(レポートあり)、5月29日からは「思い出の夏」(2001/中国/87分)、「愛にかけける橋」(2002/中国・オーストリア/105分)、「ワイルド・レンジ 最後の銃撃」(2003/米/140分)(ケビン・コスナー主演)、「MASK DE 41」(2001/日本/田口トモロヲ主演)……などなど、さまざまなジャンルの映画の上映、予定をしている。

